

令和4年度 出前講座実施報告書

学 校 名	福井県立武生商工高等学校
日 時	令和4年7月12日(火)9:50～11:40
対 象 (学年・人数)	都市・建築学科 建築コース2年 ・ 17人
講 師	福井大学 大学院 工学研究科 建築建設工学専攻 准教授 桃井 良尚氏
協 力	福井大学 工学部 建築・都市環境工学科 環境計画研究室

概要

- ① 建築の環境と健康について：桃井先生
 座学：カーボンニュートラルについて、住宅の環境と健康について
 日射遮蔽について・自然換気について
 実演：気流可視化の実験

- ② 空き家問題についてのグループワーク：福井県土木部建築住宅課
 福井県の住まいと住まい方の現状から空き家問題について考える
 (4班に分かれてグループワーク)

講座の様子

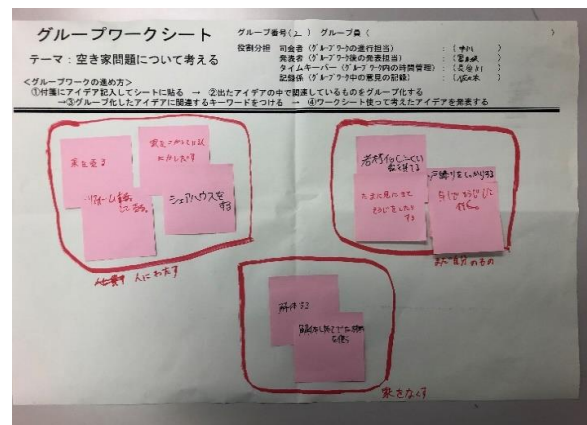
①建築の環境と健康について座学と実演



②空き家問題についてのグループワーク



グループワークシート



感想 (抜粋)

・今の建築の環境について色々を知ることができました。高齢者の熱中症対策として、太陽の動きを把握して、ブライト角度による日射遮蔽装置を設けるなど、今後、参考にできる内容が沢山あったので、今回の出前講座を活かしていきたいです。

・建築物を建てる上で、建物のことだけではなく、周りの住民や環境に配慮することで良い建築物ができるのだと感じた。そして建てた家に住む人にとって、快適・安心・安全な家を建てる、健康状態を維持できることにつながることに驚きました。

・今回の講座を受けて断熱性能という言葉が頭に残りました。今、世界でどれだけCO2が排出されて、どれだけ気温が上昇しているかを知りました。また、断熱性能が低いことで住宅内でのヒートショックなどの危険があったり、逆に高いと健康寿命が伸びたりすることを知りました。今日学んだことを今後活かしたいです。

・今まで空き家についてはあまり考えたことがなかったので、すごく良い経験ができました。班での活動はととても楽しく、最後の発表でみんなのいろいろな意見がきけてよかったです。空気の入出の実験もとてもおもしろく分かりやすかったです。

・全国と福井県での空き家問題がすごいことになっているのがわかった。自分も空き家を作らないように考えていきたい。